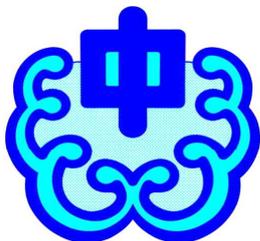


# 浪江中だより

平成30年度 第33号  
2019. 1. 25  
文責 校長 鳴原 俊洋



## 教育目標

- 自ら探求的に学ぶ生徒
- 礼儀正しく、節度ある生活をする生徒
- 健康で、安全な生活をする生徒
- ◇ 自分に自信を持ち、行動できる生徒（今年度重点目標）



ブリティッシュヒルズにて

## 異文化を体験し 本物に触れ 交流を深める

1月21日（月）～22日（火）にかけて、天栄村にあるブリティッシュヒルズで「異文化体験交流活動」が行われ、2年生の生徒1名が参加してきました。この事業は県教委が主催し、双葉郡の小学5年生と中学2年生を対象として毎年開催されていましたが、事業の見直しにより今年度が最後となる活動でした。

施設はすべて英国風の調度品で装飾され、食事もナイフ・フォーク・スプーンで食べます。（ハリーポッターに出てくるような大広間で、本来であれば正装で入室します。）男子トイレには洋式便座が並びすべて個室、シャワールームで体を流し湯船はありません。日本とは違った生活スタイルを肌で感じたのではないのでしょうか。

また、レッスンばかりでなくあいさつや食事の指示、両替の依頼や買い物まで、すべて英語で対応しなければなりません。最初は戸惑っている様子でしたが、2日間英語ばかりを聞いていたせいか、理解できるようになっていたのには驚きました。外国の方が職員・講師として多く勤務されていますので、まさに本物の英語に触れた貴重な経験でした。



同部屋でお世話になった生徒さんです

いただいた他中学校生徒の皆さん、ともに学んだグループの皆さん、そして、この交流活動にご尽力いただいたすべての皆さんに感謝申し上げます。



最後のレッスン、スコーン作り

そして、生徒が最も楽しかったのが、部屋での生活だそうです。4人部屋で他の3名は他中学校の生徒さんでしたが、和気藹々<sup>あいあい</sup>と過ごしている様子がとても印象的でした。すぐに打ち解けて一緒に活動できたことは、この事業の大きな目的「交流」を達成できたこととなります。普段は先輩とだけの生活ですが、他校の同学年の生徒と寝食をともにし、他人を意識した行動（活動）がとれたことは、今回の最大の成果であると思います。同部屋で一緒に活動して